

パナソニック株式会社AM社 オートモーティブ横浜ビル（都筑区:11回目）

★ゴミの分別・減量化・資源化を推進

朝会や研修会などを通じて、ごみの分別をはじめ、減量化・資源化についての呼びかけを行っています。
 廃棄物の計量システムを導入し、バーコード(認識シール)により発生部署、種類毎に重量計測を行い、分別管理を行っています。

★紙ごみの減量化を推進

IDカードによる個人別の紙使用量の管理や裏紙使用をはじめ、ペーパーレス化に取り組んでいます。
 また、圧縮機付シュレッダーを使用し、容量を減らすことで輸送コスト(有価物化)やCO2の削減に努めています。

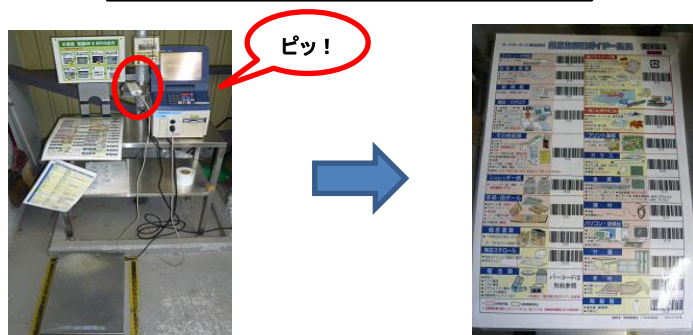
★発生抑制の推進

リユースコーナーを設置し、社内で不要となった備品や消耗品のリストを作成し、共有化を図っています。
 また、食堂では利用者数の把握やご飯の量を調節することで、食品ロスの削減を進めています。
 合わせて、繰り返し使えるプラスチック箸を使用することで、ごみの削減を進めています。
 さらに、売店ではレジ袋の削減に取り組んでいます。

★再資源化の推進

食品残渣の堆肥化をはじめ、全品目で再資源化を進めています。

計量器と認識シール



圧縮機付シュレッダー



リユース品コーナー

食堂の様子(量の選択)(プラスチック箸)

